

市からのイチオシの情報をお届け！
最新の情報は市 HP から確認できます。



お知らせ

問 さくら課 ☎内線 279 FAX22-7170

市 HP



平和通り桜更新実施計画 ～第Ⅱ期～を改定しました

平和通りの桜は、植樹から 40～70 年が経過して衰弱が見られるようになりました。

この度、第Ⅰ期計画期間中（令和元年度～5年度）に実施した桜更新の検証や樹木診断により桜の健全度の低下や倒木・落枝の危険などを確認したことから、第Ⅱ期計画の内容を改定しました。

計画期間

令和6年度～令和30年度

*進捗などに応じて適宜更新を行います。

計画の概要

次の3つの方針に基づき、計画を推進します。

- 1 桜のトンネルを形成する古木の保全
- 2 危険木への迅速対応
- 3 並木景観の創生と活用



お知らせ

問 資源循環推進課 ☎内線 751 FAX24-5301

市 HP



使用済みの食用油を回収しています

家庭からでる使用済みの食用油（廃食用油）を回収し、航空燃料（SAF）や石鹼、飼料など資源としてリサイクルをしています。廃棄されている食用油も、分別することで新たな資源として再利用することができます。一緒に、ごみの減量化・資源化に取り組みましょう。

回収場所 各交流センターに設置された回収ボックスに入れてください。



廃食用油の出し方

- 1 空のペットボトルに入れてください。
- 2 漏れないようにきちんとキャップを閉めてください。
- 3 交流センターの回収ボックスにペットボトルごとに入れてください。

*植物性の廃食用油（菜種油やごま油、オリーブオイルなど）のみです。動物性の廃食用油（ラードなど）やエンジンオイルは回収していません。
*賞味期限切れの食用油も回収します。未開封の場合は、ペットボトルに移さず、購入した容器のまま出してください。

お知らせ

問 警防課・予防課 ☎ 24-0119 FAX22-0102

市 HP



救急搬送時間 2年連続で県内最短に

119番通報を受けてから病院へ収容するまでの救急搬送時間が2年連続で県内最短となりました。

これからもより多くの命を救うため、迅速かつ的確な搬送に努めます！

令和4年搬送時間

日立市平均 ▶ **40.8分** 県内平均 ▶ 51.0分



救急車は限りある資源です！

救急車の要請が重なると、近くの消防署の救急車が出場できず、到着までに時間がかかることがあります。救命処置を必要としている方のもとへいち早く救急車が到着できるよう、救急車の適正利用にご協力をお願いします！

火災の少ないまちに

人口1万人当たりの出火件数を示す「出火率」が県内で2番目に低くなっています。

万が一の火災に備え、住宅用火災警報器を設置することで、被害の減少にもつながりますので、住宅用火災警報器を設置して、大切な家族の命を守りましょう。



令和4年出火率

日立市平均 ▶ **2.1件** 県内平均 ▶ 3.8件

*出火率 = (年間火災件数 ÷ 人口) × 10,000人

催し

問 商工振興課 ☎内線 487 FAX24-1713

Hitachi esports communications ～企業と学生のeスポーツ交流会～

市内事業者と大学生・高校生などが交流できるeスポーツイベントを開催します。
さまざまな業界の事業者と学生が一堂に大集結！！友人や同僚と一緒にeスポーツを楽しみながら地元の企業を知るチャンスです。eスポーツ未経験の方でもお気軽にご参加ください！

とき 8月24日(土) 午後1時～5時
ところ 日立シビックセンター2階 多用途ホール
対象 市内事業者や学生など
* 1チーム2～3人。1人でも参加できます。
申し込み 8月18日(日)までに右記QRから申し込みを。



上位入賞者には
豪華景品！



大会概要



【予選】ポイント争奪戦

事業者と学生がeスポーツで対戦！勝者が敗者からポイントを奪う「ポイント争奪戦」

【タイトル】グランツーリスモ、ぶよぶよ、鉄拳



【決勝トーナメント】トーナメント戦

予選上位4チームで「トーナメント戦」！

【タイトル】グランツーリスモ

催し

問 文化・国際課 ☎内線 534 FAX24-5301

市 HP



日立市平和展

戦争の悲惨な記憶が風化しないよう、平和の尊さや命の大切さを次の世代へ伝え、平和について考える取組を実施します。戦争を知らない世代が増えていく中で、平和のバトンを未来につないでいくため、私たちが今何をすべきか、一緒に考えてみませんか。

とき 8月1日(木)～15日(木)
午前9時～午後6時
* 15日は午後4時まで

ところ 日立シビックセンター1階
ギャラリー

内容 日立市の戦災写真パネルなどの例年実施している展示に加え、今年度は、帰還者たちの記憶ミュージアム（東京都）と共催した企画展を行います。

【帰還者たちの記憶ミュージアムの企画展】

帰還者たちの記憶ミュージアム（平和祈念展示資料館）は、戦争に関する理解を深めるため、全国で企画展を開催しています。

今回、日立市で実施する企画展では、シベリア抑留の解説やパネル、収容所模型展示などを加え、過酷な状況の中でも抑留者の生きる糧となった収容所での文化活動を紹介します。また、作曲家吉田正氏に関するパネルを含めたシベリア抑留者の音楽との関わりを紹介する展示を行います。



◀ 演奏する抑留者の楽劇団



▶ 抑留者が使用したソ連製トランペット